

[抄録様式]

<p>公益財団法人 8020 推進財団</p> <p>平成 29 年度 歯科保健活動事業助成交付事業報告書抄録</p>
<p>1.事業名：おっぱいまつり</p>
<p>2.申請者名：一般社団法人 光市歯科医師会</p> <p style="padding-left: 40px;">代表者氏名 南 典文</p>
<p>3.実施組織：おっぱいまつり実行委員会</p> <p style="padding-left: 40px;">光市子ども家庭課</p> <p style="padding-left: 40px;">一般社団法人 光市歯科医師会</p> <p style="padding-left: 40px;">社団法人 山口県歯科衛生士会光支部</p>
<p>4.事業の概要：「おっぱい都市」宣言をしている光市では、直母哺乳を推奨しています。今回で 25 回目を迎えるおっぱいまつりでは、「みつめ だきしめ かたりあう」をテーマとして掲げ、「母と子と父、そして人にやさしいまち光市」を目指すことをイベントを通じて市民へ周知することを目的としています。その中において、光市歯科医師会は、直母哺乳による吸着、吸啜、嚥下能力の向上とそれに伴う顎・口腔の正常な発育の重要性を市民に認識してもらい、乳児期、幼児期の小児をもつ市民のデンタル IQ の向上を図ることを目的としています。</p>
<p>5.事業の内容：市や関係団体（衛生士会や産科医や学生ボランティアなど）と連携し、おっぱいまつりにおいて、以下の事業を行った。</p> <p>開催日時：平成 29 年 8 月 6 日（日曜日）</p> <p>開催場所：光市総合福祉センター あいぱーく光</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 乳児期、幼児期の小児をもつ市民のデンタル IQ を向上させるためのパネル展示と解説。(2) 無料歯科健診と歯科相談。(3) 歯垢染色後のハミガキ指導。(4) フッ化物を用いての術者磨き。(5) RD テスト（唾液中のう蝕性菌数の多少を判定するテスト）。
<p>6.実施後の評価（今後の課題）：</p> <p>今回、おっぱいまつりの参加者は約 3,000 人程であったが、そのうち、無料歯科検診や歯科相談に訪れた人は 122 人だった。この数字からも、直母哺乳と口腔の発育との関係性がいまだに一般市民に浸透していないことがうかがえる。</p> <p>直母哺乳が咀嚼筋を鍛え、食べる機能を発達させること、また、正しい嚥下を身につけることがその後の口腔の発育にいかに関係性があるかということ、また、哺乳瓶哺乳では、筋活動が少なく、嘔むトレーニングにならず、舌の位置も低位舌になりやすく歯列の発育に悪影響をもたらすことについて、もっとわかりやすい新しい展示用パネルの作製が必要と思われる。</p>